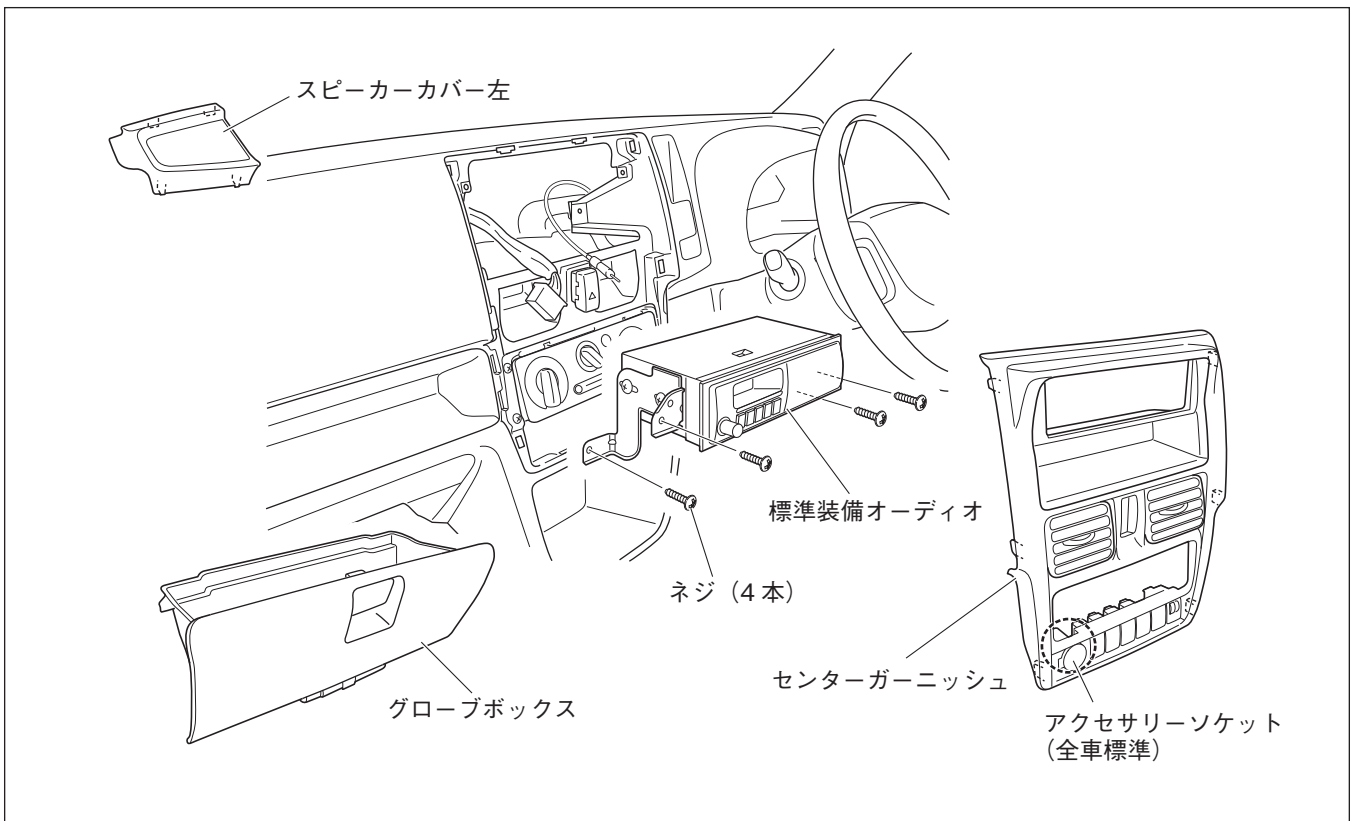


■ キャリイ / スーパーキャリイ

1. 車両部品の取り外し

<キャリイ>



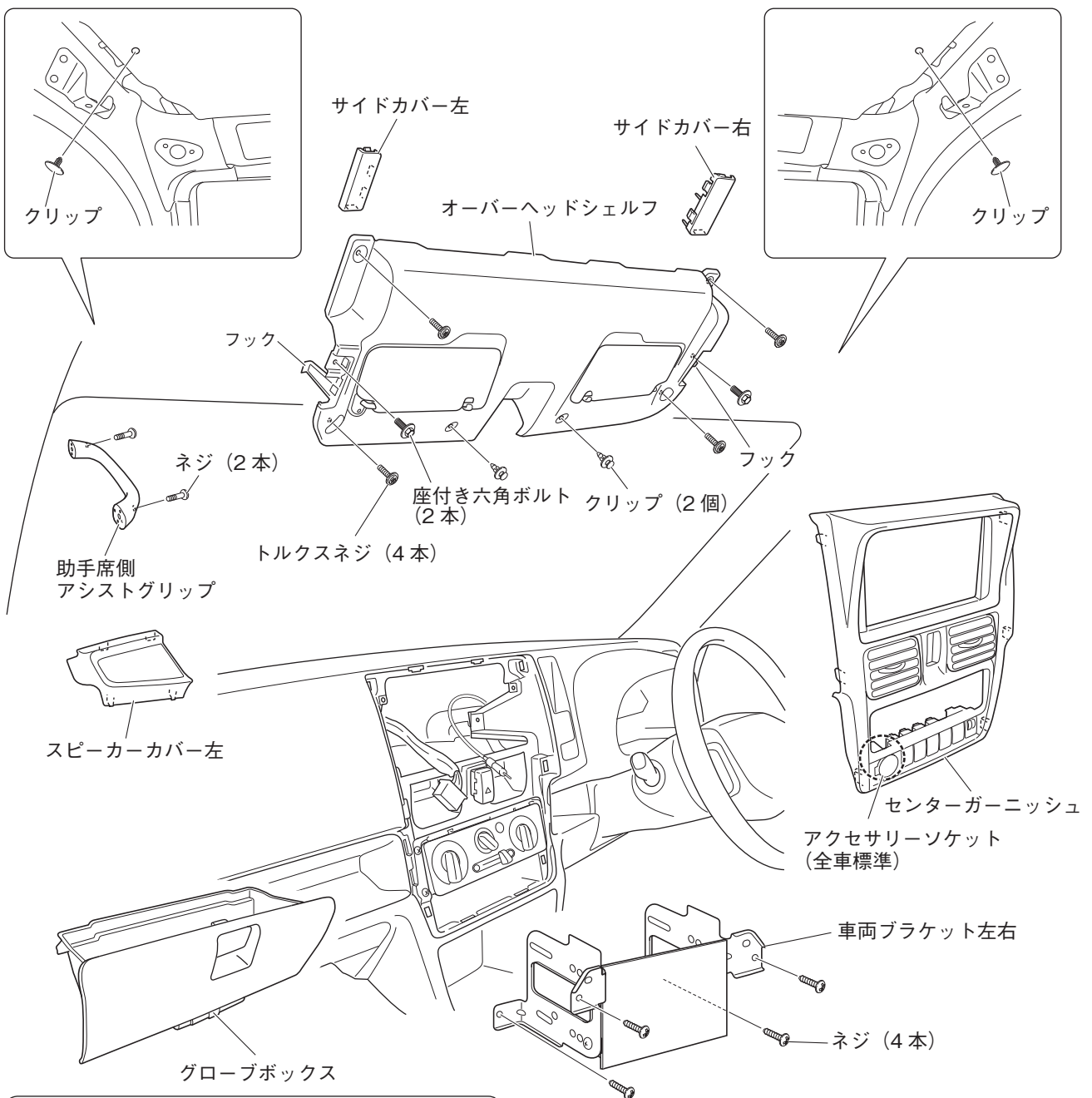
1. スピーカーカバー左を取り外します。(ツメ4箇所)
2. センターガーニッシュを取り外します。(クリップ6箇所、各スイッチコネクター)

注記

スイッチコネクターを接続する際は、コネクターの色とスイッチに貼られたシールの色を合わせて接続してください。

3. 標準装備オーディオ (AM/FMラジオまたはCDオーディオ) を取り外します。
(ネジ4本、オーディオコネクター、アンテナコネクター)
4. グローブボックスを取り外します。

<スーパーキャリイ>



▲注意

オーバーヘッドシェルフを取り外す際は、トルクスドライバー（ネジ4本）を使用してください。

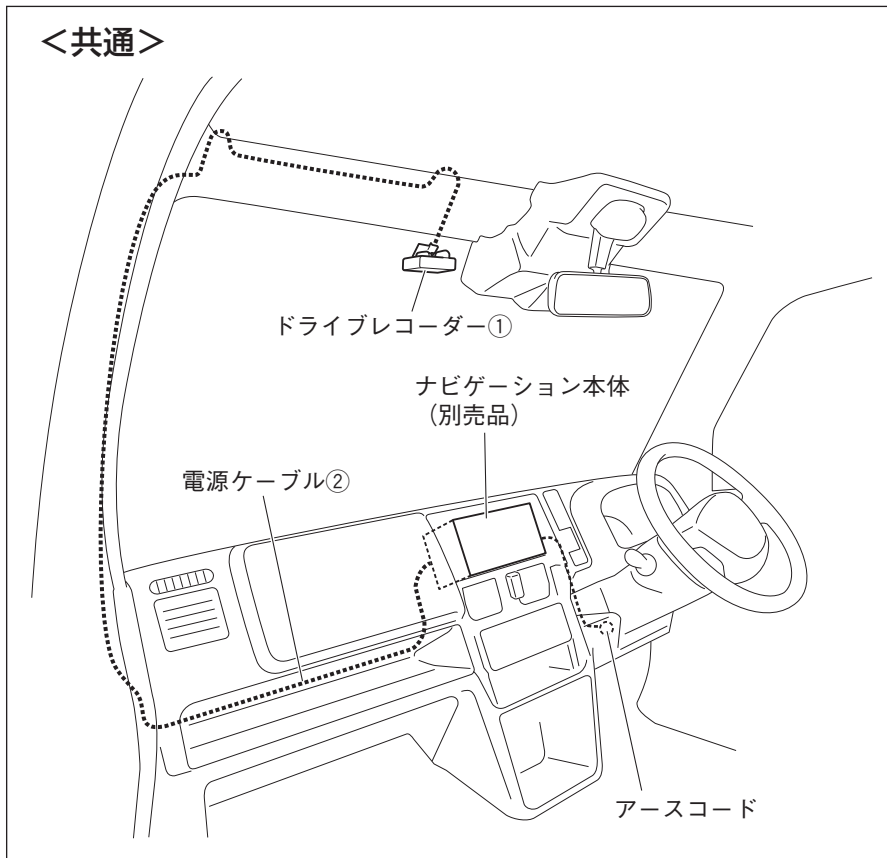
1. スピーカーカバー左を取り外します。（ツメ4箇所）
2. 助手席側アシストグリップを取り外します。（ネジ2本）
3. オーバーヘッドシェルフのサイドカバー左右を取り外します。（ツメ4箇所）
4. オーバーヘッドシェルフを取り外します。（座付き六角ボルト2本、トルクスネジ4本、クリップ2箇所、フック2箇所）
5. ルーフトリムを固定しているクリップを取り外します。（左右各1箇所）
6. センターガーニッシュを取り外します。（クリップ6箇所、各スイッチコネクター）

注記

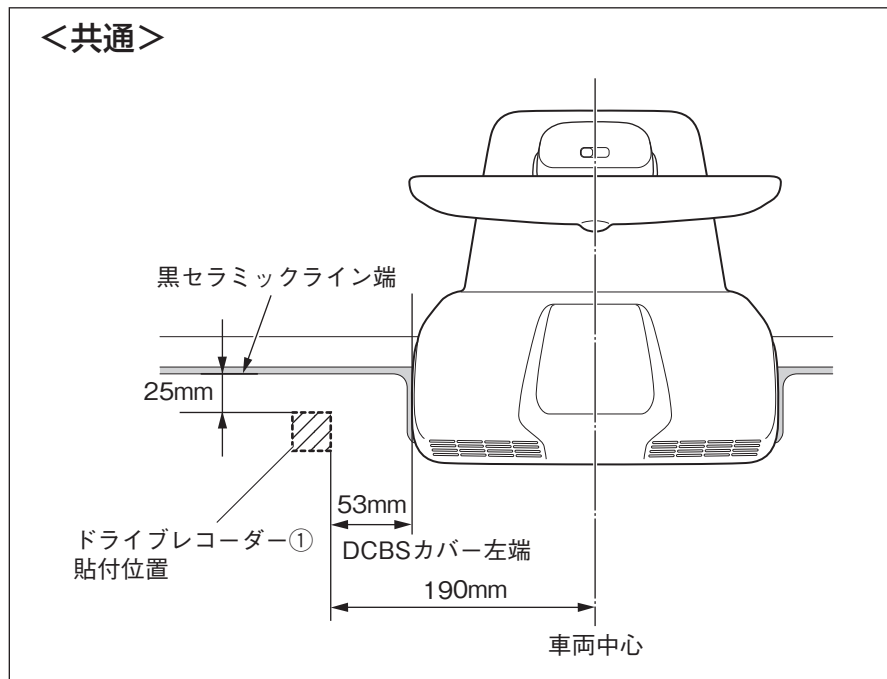
スイッチコネクターを接続する際は、コネクターの色とスイッチに貼られたシールの色を合わせて接続してください。

7. 車両ブラケット左右を取り外します。（ネジ4本、オーディオコネクター、アンテナコネクター）
8. グローブボックスを取り外します。

2. 取付概要図



3. 取付位置

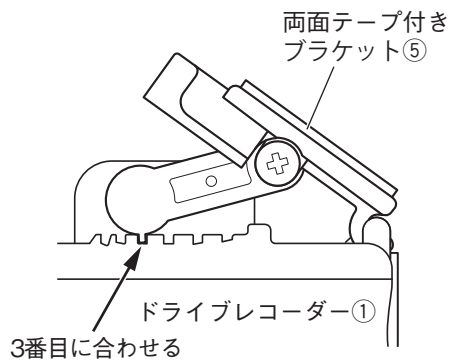


1. ドライブレコーダー①は、左図の位置に取り付けます。
DCBS付き車、DCBS無し車共に、
ドライブレコーダー①の取付位置は
同じです。それぞれ左図の寸法にて
取り付けてください。

4. 取付要領

a. 両面テープ付きブラケットの取り付け

<共通>



1. 両面テープ付きブラケット⑤をドライブレコーダー①に組み付け、左図の位置に固定します。

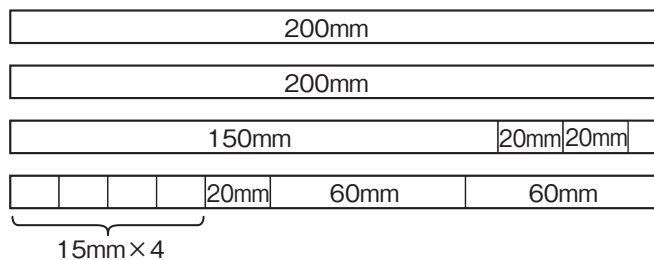
▲ 注意

両面テープ付きブラケット⑤取り付けの詳細は共通編「■ドライブレコーダーの取り付け」の〈両面テープ付きブラケットの取り付け〉を参照してください。

b. コードレール (別売品)、クッションテープおよび保護シートの準備

<キャリイ>

コードレール (別売品)



1. コードレール (別売品) を左図のようにカットします。

<スーパーキャリイ>

コードレール (別売品)



<キャリイ>

クッションテープ (200×100mm) ⑧

60×70mm A	60×70mm A	40×25mm B	40×25mm C
		40×25mm B	40×25mm C
		40×25mm B	40×25mm C
		40×25mm C	40×25mm C

2. クッションテープ⑧を左図のようにカットします。

A: 電源ケーブル②のヒューズ巻き付け用

B: 電源ケーブル②巻き付け用

C: 電源ケーブル②固定用

<スーパーキャリイ>

クッションテープ (200×100mm) ⑧

60×70mm A	60×70mm A	40×25mm B	40×25mm C	
		40×25mm B	40×25mm C	
		40×25mm B	40×25mm C	
40×25mm C	40×25mm C	40×25mm C	40×25mm C	40×25mm C

A: 電源ケーブル②のヒューズ巻き付け用

B: 電源ケーブル②巻き付け用

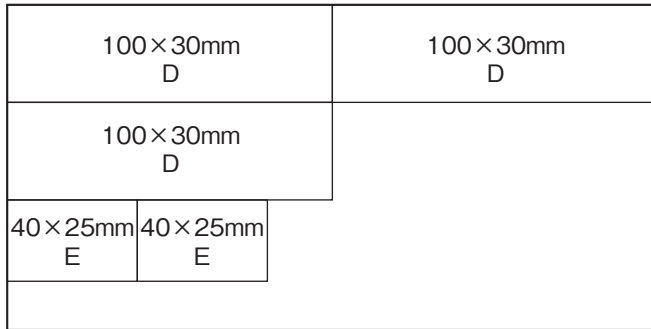
C: 電源ケーブル②固定用

D: 電源ケーブル②固定用

50×30mm D				
--------------	--	--	--	--

<キャリア>

保護シート (200×100mm) ⑨

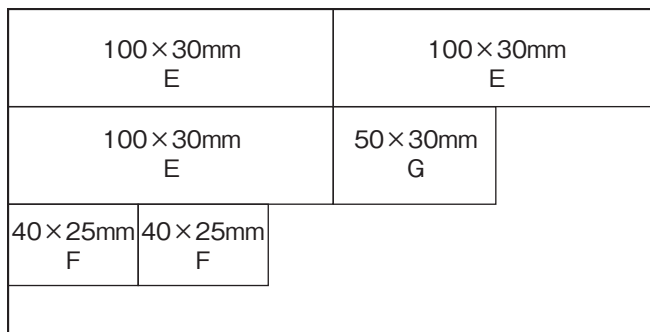


3. 保護シート⑨を左図のようにカットします。

D：電源ケーブル②巻き付け用
E：エッジ保護用

<スーパーキャリア>

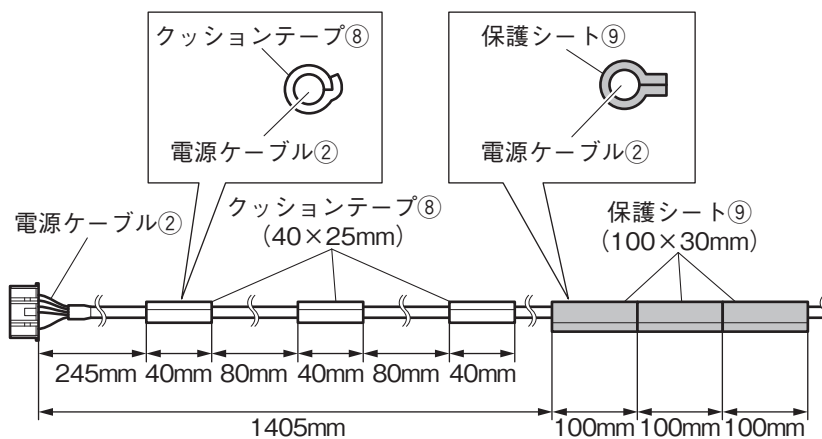
保護シート (200×100mm) ⑨



E：電源ケーブル②巻き付け用
F：エッジ保護用
G：電源ケーブル②固定用

c. 電源ケーブルの準備

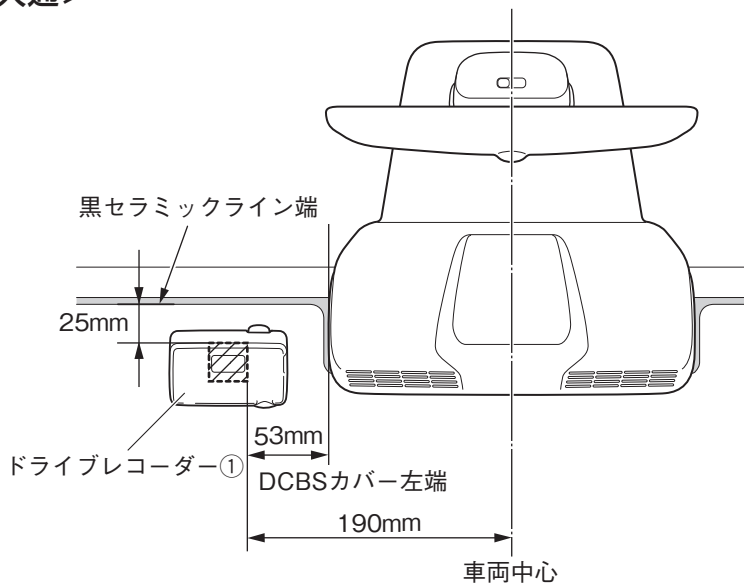
<共通>



1. カットしたクッションテープ⑧および保護シート⑨を左図のように貼り付けます。

d. ドライブレコーダーの貼り付け

<共通>



1. 貼付面の油汚れなどをきれいに拭き取ります。

▲注意

ドライブレコーダー①を貼る面の油汚れなどをクリーナー⑪できれいに拭き取ってください。汚れていると粘着力が低下し固定できなくなります。

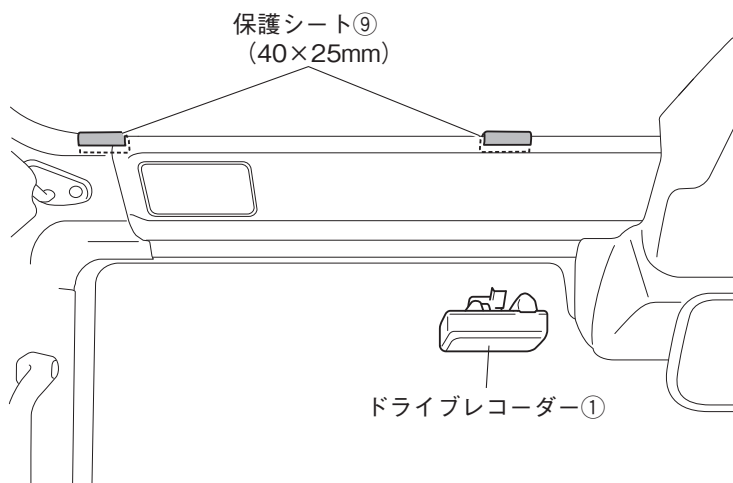
2. ドライブレコーダー①を両面テープでフロントガラスの左図の位置に取り付けます。

▲注意

ドライブレコーダー①取り付けの詳細は、共通編の「■ドライブレコーダーの取り付け」を参照してください。

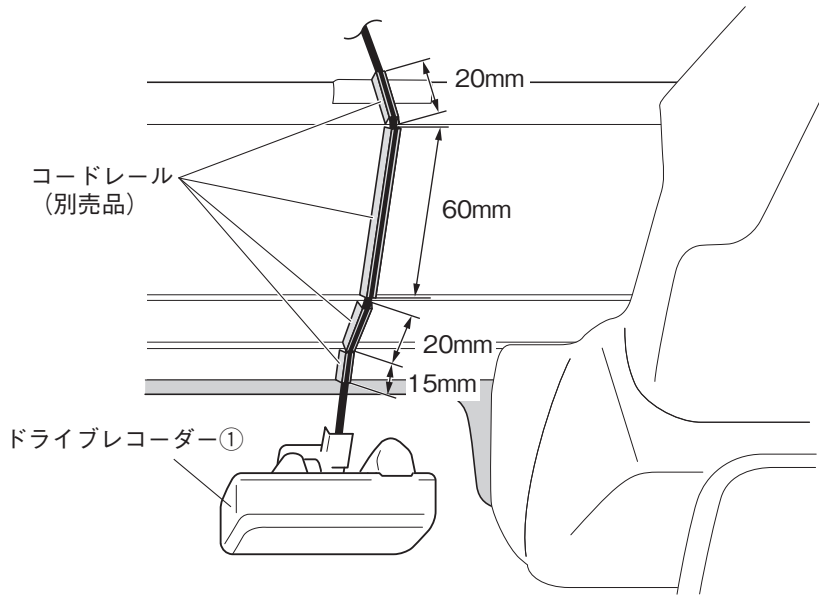
e. 電源ケーブルの配線

<保護シートの貼り付け：キャリイ>



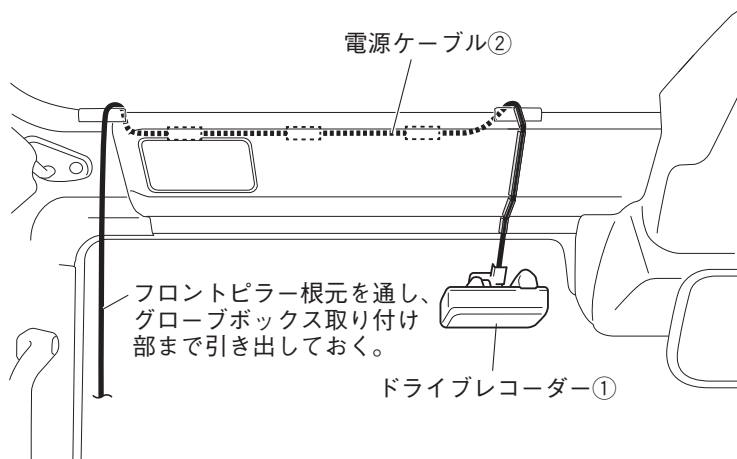
1. 左図のように、車両板金エッジ部に保護シート⑨を貼り付けます。

<ルーフヘッドライニング部の配線 1：キャリア>



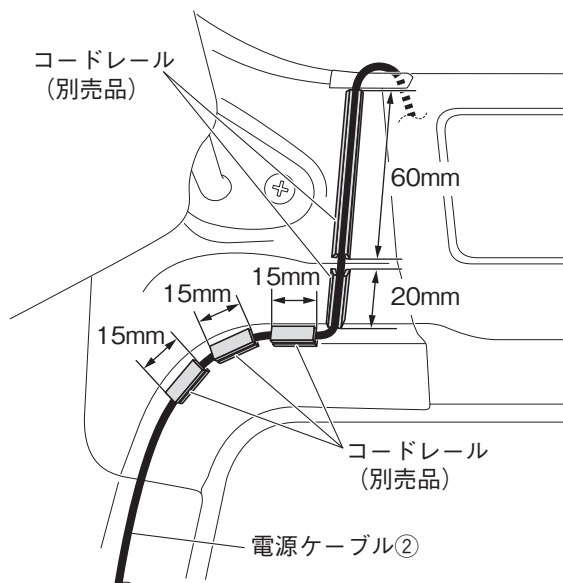
2. 左図のようにコードレール (別売品) を貼り付けます。(4箇所：20mm、60mm、20mm、15mmにカットしたものを使用する)
3. 電源ケーブル②をコードレール内に収めて配線します。

<ルーフヘッドライニング部の配線 2：キャリア>



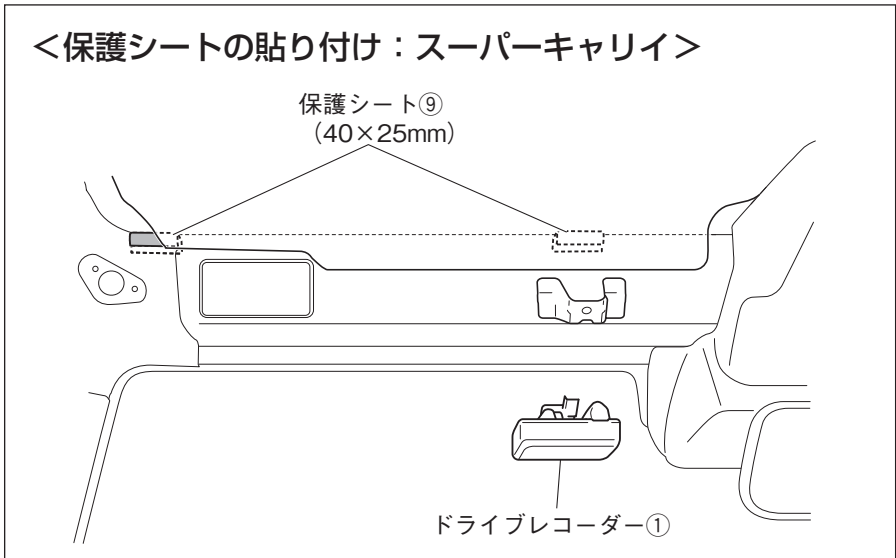
4. 保護シート⑨貼り付け部からルーフヘッドライニング内に収めて配線し、フロントピラー側の保護シート⑨貼り付け部から引き出します。
5. 電源ケーブル②を、あらかじめフロントピラー根元を通してグローブボックス取り付け部へ引き出しておきます。

<ルーフヘッドライニング部の配線 3：キャリア>



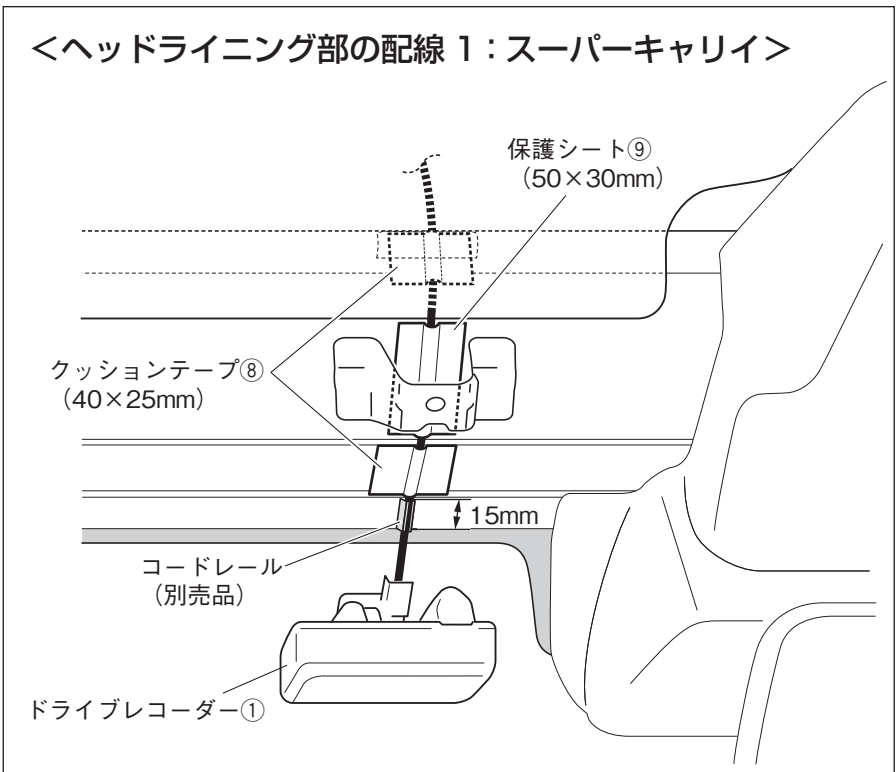
6. 左図のようにコードレール (別売品) を貼り付けます。(5箇所：60mm、20mm、15mmにカットしたものを使用する)
7. ヘッドライニングの保護シート⑨貼り付け部から引き出した電源ケーブル②を、コードレール (別売品) に収めて配線します。

<保護シートの貼り付け：スーパーキャリイ>



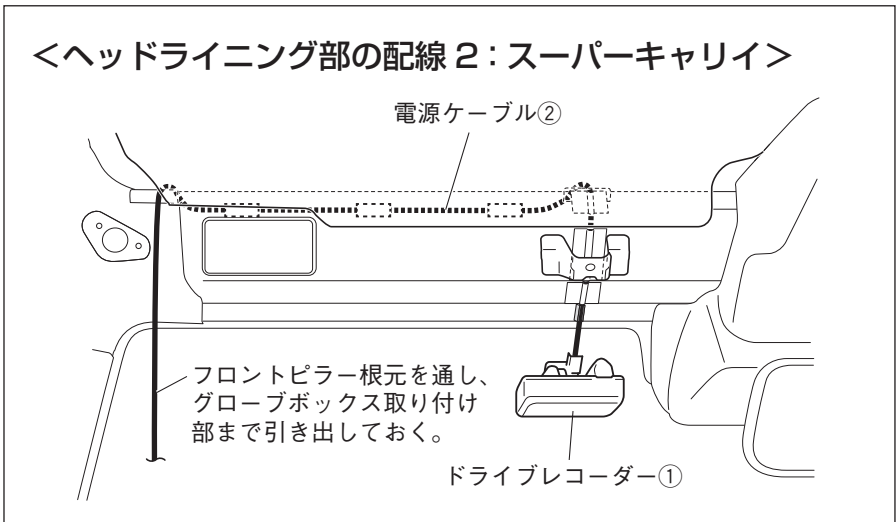
1. 左図のように、車両板金エッジ部に保護シート⑨を貼り付けます。

<ヘッドライニング部の配線 1：スーパーキャリイ>



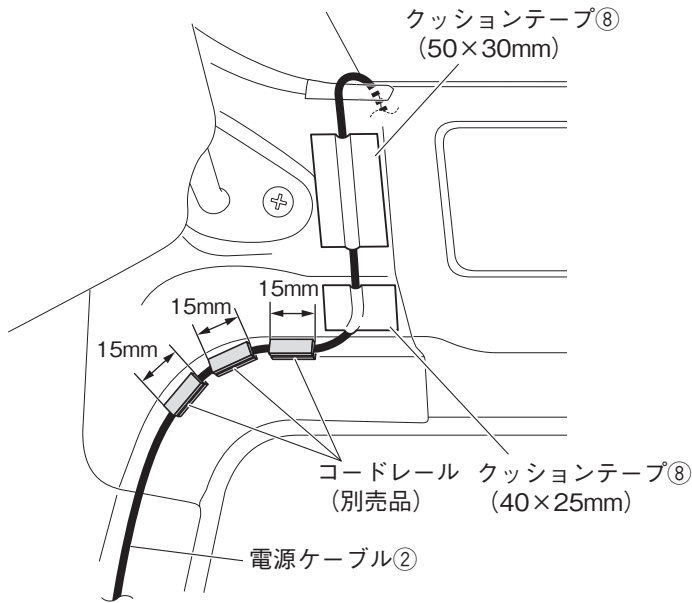
2. 左図のようにコードレール（別売品）を貼り付けます。（1箇所：15mmにカットしたものを使用する）
3. 電源ケーブル②をコードレール内に収め、クッションテープ⑧と保護シート⑨で固定しながら配線します。

<ヘッドライニング部の配線 2：スーパーキャリイ>



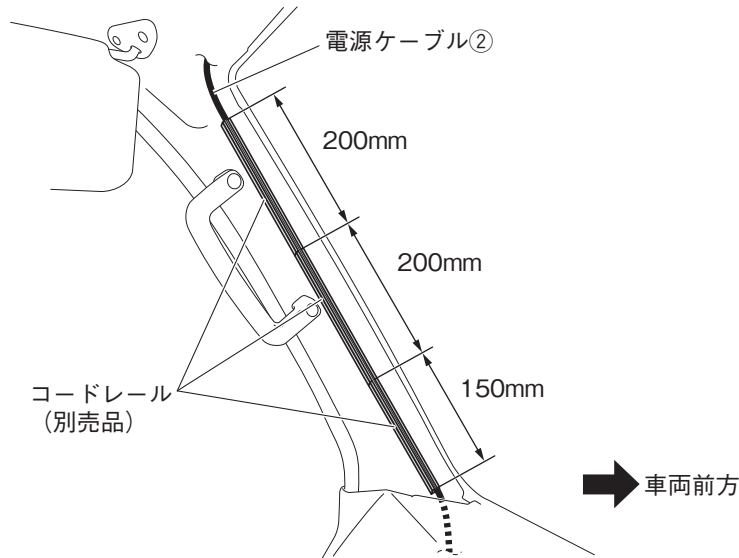
4. 保護シート⑨貼り付け部からルーフヘッドライニング内に収めて配線し、フロントピラー側の保護シート⑨貼り付け部から引き出します。
5. 電源ケーブル②を、あらかじめフロントピラー根元を通してグローブボックス取り付け部へ引き出しておきます。

<ヘッドライニング部の配線 3：スーパーキャリイ>



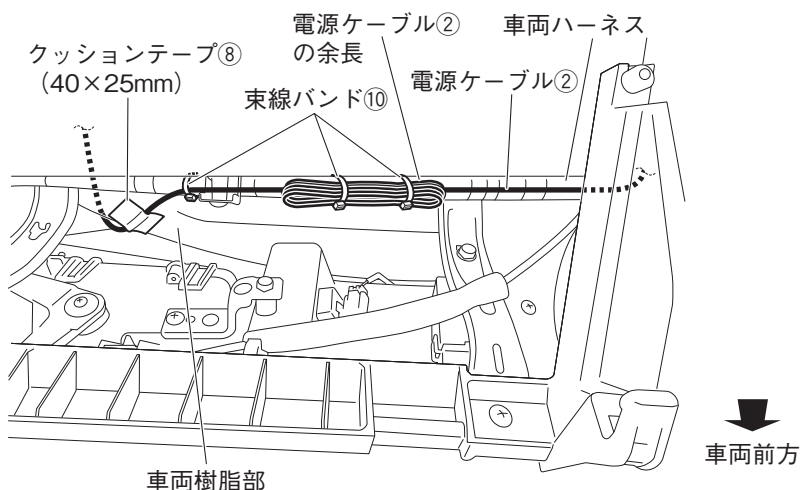
6. 左図のようにコードレール（別売品）を貼り付けます。（3箇所：15mmにカットしたものを使用する）
7. ヘッドライニングの保護シート⑨貼り付け部から引き出した電源ケーブル②を、クッションテープ⑧で固定しながらコードレール（別売品）に収めて配線します。

<左側フロントピラー部の配線：共通>



8. 左図のようにコードレール（別売品）を貼り付けます。（3箇所：200mm、150mmにカットしたものを使用する）
9. コードレール（別売品）に収めて配線します。

<グローブボックス取付部の配線：共通>

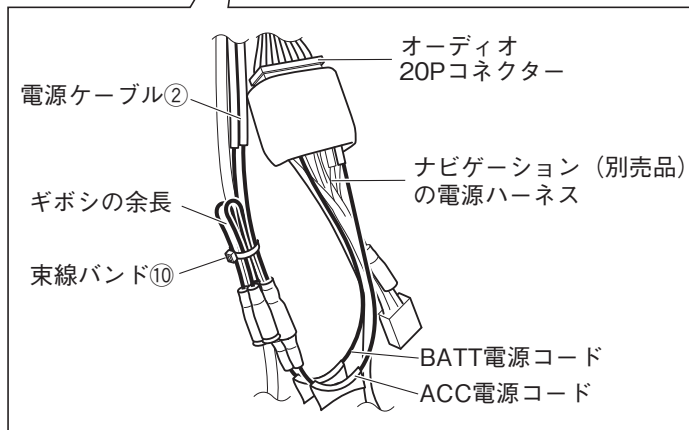
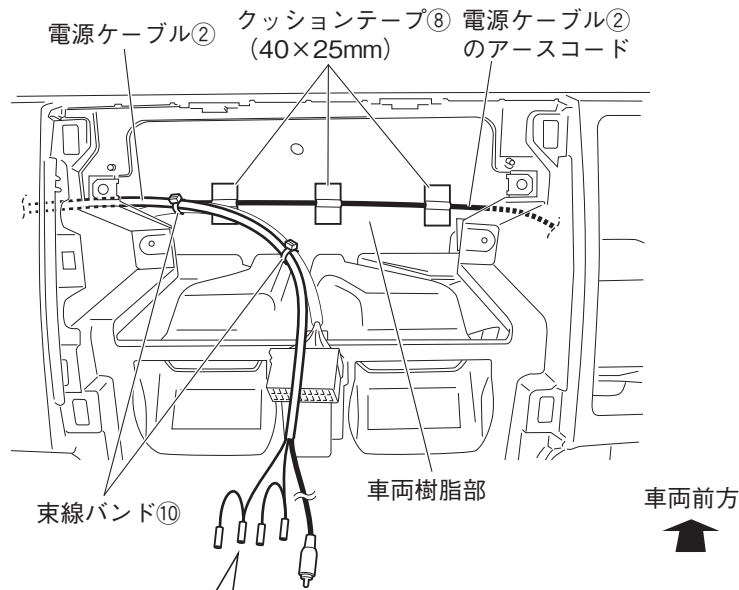


10. 電源ケーブル②をナビゲーション取付部まで配線します。
電源ケーブル②は、クッションテープ⑧で車両樹脂部に固定し、束線バンド⑩で車両ハーネスに固定します。余長は束線バンド⑩で車両ハーネスに固定します。

⚠ 注意

- ・ 2分割されている電源ケーブル②を共通編の「結線図」を参照して接続してください。
- ・ 余長を固定する際は、ナビゲーションのGPSアンテナケーブルや地デジアンテナケーブルの余長と同じ場所に固定しないでください。

<ナビゲーション取付部の配線：共通>

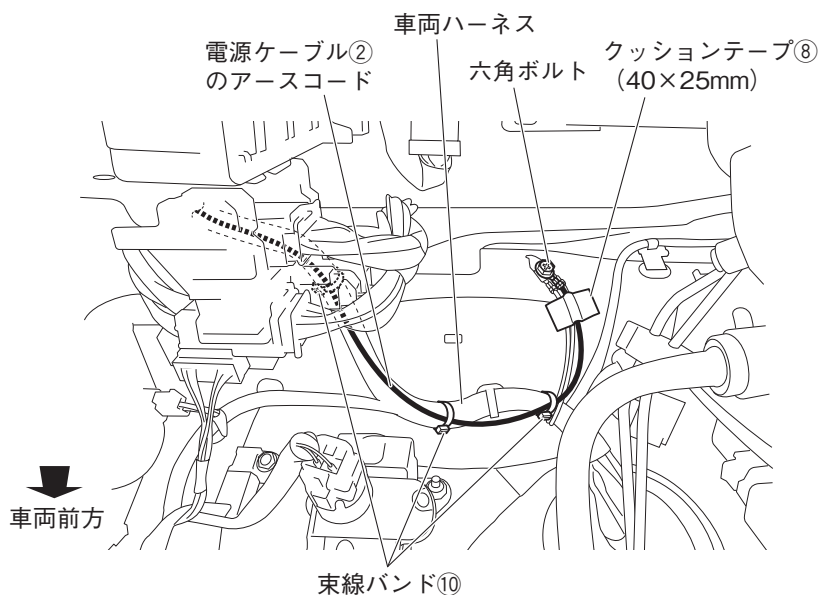


11.電源ケーブル②をナビゲーション（別売品）またはオーディオ（別売品）の電源ハーネスに接続します。ギボシ部の余長は、束線バンド⑩で束ねます。

▲注意

電源ケーブル②の接続は、共通編の「結線図」を参照して接続してください。

<運転席足元上部の配線：共通>



12.電源ケーブル②のアースコードを車両アースポイントへと配線して接続します。

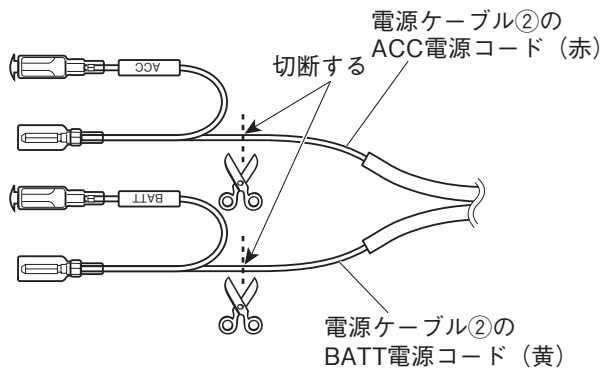
アースコードは、クッションテープ⑧と束線バンド⑩で車両ハーネスに固定します。

▲注意

- ・指定トルク値に従い車両アースポイントの六角ボルトを締め付けてください。
- ・ボデーアースが確実に取れていることをテスターで確認してください。
- ・アース端子のエッジ部分が車両配線と干渉しない向きで固定してください。

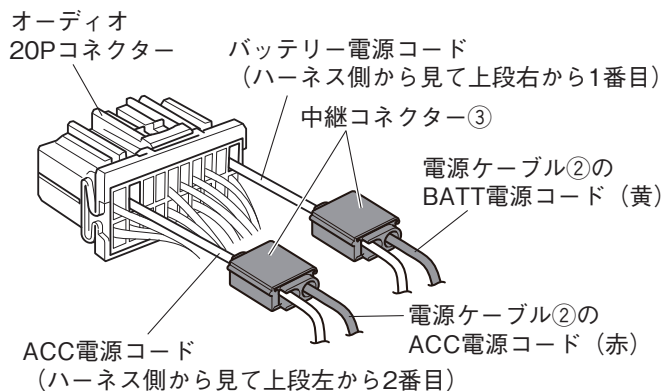
f. ACC 電源、バッテリー電源の取り出し要領

<共通>



1. 電源ケーブル②のBATT電源コード（黄色コード）およびACC電源コード（赤色コード）先端のギボシ端子部を切断します。

<共通>



2. オーディオ20P コネクタ（水色）のバッテリー電源コードに電源ケーブル②のBATT電源コード（黄色コード）を中継コネクタ③で接続します。
3. オーディオ20Pコネクタ（水色）のACC電源コードに電源ケーブル②のACC電源コード（赤色コード）を中継コネクタ③で接続します。

⚠ 注意

中継コネクタ③の接続方法は、共通編の「中継コネクタの使用法」を参照してください。

5. 車両部品の復元

<共通>

1. 取り外しと逆の手順で取り付けます。
- ・ 車両部品復元時に一時的に取り外した部品は、必ずサービスマニュアルの手順に沿って、用品取り付け前の状態に戻してください。（コネクタ類の接続・締め付けトルク等）
 - ・ 取り付け作業完了後、車両および用品が正しく機能しているか動作確認してください。
車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ウインカー、ハザードなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や交通事故の原因になります。
 - ・ オートライト機能装備車の場合は、オートライト未作動状態での点検を行ってください。
- ネジの締め付けトルクが規定されているものがある場合は、規定のトルクで締め付けてください。